様式３

作成日　平成22年3月8日

外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会の運動会に入居者と共に参加したり、福祉祭りに作品を出品している。散歩の時には、畑にいる方と挨拶を交わしたり、作物や花を頂くこともある。また、子連れの方には親しみを持って挨拶している。中学生の体験学習を受け入れており、交流を図っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	会議で家族からターミナルケアについて質問があったことから、訪問看護の受け入れに繋がった。また、インフルエンザ対策で、家族の面会に制限があることについての質問、提案があったが、もう少し様子を見ることを説明した。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市介護保険課とは申請や事故報告のほか、何かあれば連絡、相談をしており協力を得ている。年数回、市の担当者が出席するグループホーム部会で、ホームの実情を報告したり問題を話し合っている。また、市が派遣する介護相談員を受け入れている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族が集まる場としてクリスマス会があるが、今年度はインフルエンザ対策のため行われていない。常時、面会や電話連絡の際に家族から要望等を聞いている。また、運営推進会議の場を通じて外部の人にも伝えている。家族向けの便りなど文書による報告はなく、今後各自手紙で入居者の様子を伝えたいと考えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

町内会の運動会に入居者と共に参加したり、福祉祭りに作品を出品しているなど地域との交流を図っている。近くのコンビニにはよく買い物に出かけていることから、協力を得られる関係となっている。運営推進会議では家族からターミナルケアについてや、インフルエンザ対策で家族の面会に制限があることについて質問や提案があり、ホームからも説明している。市介護保険課には何かあれば連絡、相談をしている。家族向けの便りはないが、今後個人宛の手紙で様子を伝えたいと考えている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目２、３、４については１つ以上、外部評価項目６については２つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。